

### 【行政と民間が一体となり取り組んだ優れた交通社会実験の実施】

受賞理由 ESTモデル事業として16年度に選定され、既存インフラの連携強化や魅力向上・サポートシステムの充実に重点をおいた施策を行い、19年度には、その総括として行政と民間が一体となり交通社会実験(KOBEST2007)を実施し、大きな反響を得た。

- ・エコファミリー制度、エコショッピング制度
- ・都心部でのちょい乗り交通
- ・交通コミュニティカード

神戸市では、平成15年10月に、エコファミリー制度やエコショッピング制度による公共交通への利用転換を目的とした交通社会実験「エコモーション神戸」を実施した。

その取り組みを継続発展させるべく平成17年度からESTモデル事業に取り組み、その総括として平成19年度に神戸都心部において「ちょいのりバス」の運行や交通コミュニティカードを活用したクイズラリーなど行政・交通事業者・NPO・都心商業者等が一体となり交通社会実験「KOBEST2007」を実施した。

\*KOBESTとは、「KOBE」「EST」「BEST」を組み合わせた言葉。

#### ・エコファミリー制度・エコショッピング制度

「エコモーション神戸」として2年間の実証実験を経て、現在はエコファミリー制度・エコショッピング制度として定着している。

エコファミリー制度では、休日に大人が同伴する小学生以下(大人一人につき小学生以下2人)の市バス・地下鉄などの料金を無料にすることにより、休日の親子連れのマイカー利用を、公共交通利用へと転換を図っている。

エコショッピング制度では、公共交通機関を利用して参加店舗に来店したお客様に、割引きなどのサービスを提供することで、マイカーから公共交通機関への利用転換を図っている。

#### ・都心部でのちょい乗り交通

神戸 EST 実現のための基本方向の一つである「歩いて楽しい魅力的な都心～回遊空間の創出」の方策の一つとして、歩行者が気軽に乗れる水平エレベーター的公共交通の検討

を行った。

具体的には、神戸都心部の山側と海側を10分間隔で循環、ワンコインで利用できる「ちょいのりバス」の実証運行を行った。併せてバス利用者は、協力店舗や施設で割引など特典が受けられるなど都心商業者との連携が行われた。



#### ・交通コミュニティカード

「交通コミュニティカード」を活用して、カードを持って自宅から公共交通で神戸の都心を来訪し、都心を楽しみながら回遊するクイズラリーにより、「便利な自家用車利用」から「楽しい公共交通利用」へと人々の行動を変えていく実証実験を実施した。

